



三陸ジオパーク推進協議会

## 目の前の風景の奥にある物語を楽しもう!!

### ～ジオパーク認定ガイドの紹介①

ジオサイトに気ままに行ってみることも楽しみ方の1つですが、そのジオサイトを物語風に伝えるガイドと一緒に巡るという楽しみ方もあります。今回は、三陸ジオパーク認定ガイドの橋本さんのガイドの様子などをご紹介します。

橋本さんは、気仙沼観光コンベンション協会に所属するガイドで、モニターゴールドで有名な「鹿折金山」、2.6億年前のサンゴ、アンモナイトなどの化石が見ることができる「岩井崎」、唐桑半島の「御崎」の海食棚など、気仙沼市のジオサイトならどこでも案内ができます。



東日本大震災による気仙沼港の火災の様子を語る橋本さん



唐桑半島・御崎／神々が到着したと伝わる「八隻曳」と呼ばれる海食棚(上)

ガイドをやっている良かったと思う時は、「ガイドを受けた方が笑顔で帰る時」とのこと、「その笑顔が励みにもなる」と話してくれました。

そのような精力的な橋本さんは、「地域振興になるように、気仙沼の特産品や港で獲れた新鮮な魚介を楽しんでもらい、地元に住んでいるからこそ知っている名店なども来訪者に案内をしている」と、セールスもしっかりしています。

橋本さんは、気仙沼のジオサイトをもっと多くの人に知ってほしいと精力的にガイド活動を展開しています。

サイト情報がある気仙沼「海の家」の観光サービスセンター(下)



唐桑半島ビジターセンター／三陸復興国立公園・唐桑半島の美しい自然を写真や模型等でわかりやすく紹介しているほか、有料の映像・音響・振動・送風等で津波体験できる装置がある。(上)



歩いてお腹がすいたら、「海の家」のスパイシーな「メカジカレー」を食べてみたい。(右)



○唐桑半島ビジターセンター／気仙沼市唐桑町崎浜4-3 電話 0226-32-3029

<http://www.karakuwa.com/visitor/>

○気仙沼「海の家」／気仙沼市魚市場7-13 電話 0226-24-5755 <http://www.uminoichi.com/>

# 「三陸ジオパーク研修会」開催のお知らせ

三陸ジオパーク北部ブロック会議では、鳥取環境大学の柚洞先生を招いて講演会、軽食をしながらのワークショップを行います。ジオパークを語り合い、地域の大切な資源の活用を一緒に学びませんか。



日時 平成31年3月18日(月)  
第1部 17時00分から18時00分まで 講演  
第2部 18時10分から20時00分まで ワークショップ  
参加料 第1部 無料、第2部 軽食代 1,000円  
申込期限 平成31年3月11日(月)まで

講演

演題／地球の視点で地域らしさを見つめる  
～ジオパークだからこそできる地域づくり～

講師／公立鳥取環境大学環境学部環境学科 准教授 柚洞 一央氏

☆申込先☆

電話またはFAXでの申し込みです。

三陸ジオパーク推進協議会  
北部ブロック会議  
(久慈市観光交流課内)  
〒028-8030 久慈市川崎町1-1  
電話 0194-52-2123  
FAX 0194-75-3536

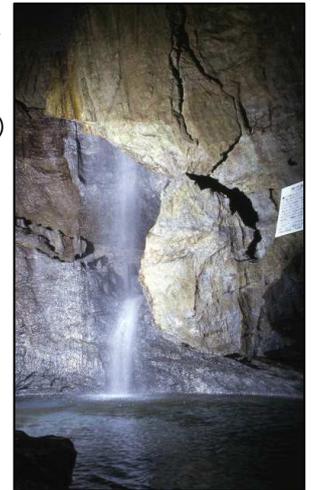
## 「春休み! ジオパーク体験ツアー in 滝観洞」のお知らせ

三陸ジオパークのジオサイトになっている滝観洞では、洞窟内の化石について、見て、聞いて、体験して、身近な地域にある自然の素晴らしさや魅力を再発見してもらう洞窟探検ツアーを開催します。

○申込及びお問い合わせ 滝観洞観光センター 0192-46-2756(8時30分～16時00分)

○申込締切 平成31年3月22日(金) 15時00分まで

- ①日 時 平成31年3月24日(日) 9時00分 滝観洞に集合
- ②場 所 滝観洞及び滝観洞観光センター
- ③定員等 小学生15名程度(保護者等の同伴者が必要)
- ④服 装 動きやすい服装、長ぐつ  
※ジャンパー及びヘルメットは貸与
- ⑤持ち物 メモ帳、筆記用具、着替え(靴下等)、大きくないリュックサック
- ⑥講 師 大船渡市立博物館 白土 豊さん
- ⑦参加費 昼食代1,000円/人



洞窟内の滝日本有数の落差の「天の岩戸の滝」

## たこさんのジオコラム 第4回 「三陸の金山のお話し:鹿折金山跡」



鹿折金山坑口/モンスターゴールドは発見当時2.25kgあったという。



モンスターゴールドは、発見当時の大きさの6分の1程度となっていますが、茨城県つくば市の地質標本館に展示されています。

金鉱石は地下のマグマから分離した金属が岩盤の隙間などで冷え固まったもので、三陸ジオパークの南部ブロックは金山跡が多数残っています。金山跡の中でも気仙沼市の鹿折金山跡は、日本最大の自然金が採掘された場所です。隣接する資料館には、採掘された金鉱石が展示され、坑口までの山道が見学路として整備されており、金山が賑わった当時の様子が見えがえします。

### <編集後記>

朝夕の日が長くなった今日この頃。猛威を振るったインフルエンザも収束に向かっているようですが、花粉症の季節が例年よりも早く到来するのにか心配です。

今月号は、「三陸ジオパーク」の顔として、三陸ジオパーク認定ガイドをご紹介します。三陸ジオパークのジオサイトの紹介だけでなく、地元の食や文化、ディープな世界に引き込む認定ガイドさんについて、今後も紹介していこうかなと思います。(J・J)

### 三陸ジオパーク推進協議会

〒027-0072 宮古市五月町1-20

宮古地区合同庁舎2階

TEL : 0193-64-1230

FAX : 0193-64-1234

E-mail : info@sanriku-geo.com

HP : http://sanriku-geo.com/